

## 第4回総務経済常任委員会会議記録

開閉会 日 時	令和5年6月20日（火曜）		午後3時15分 開会	
	休憩 15:32-33 15:40-41			
			午後3時56分 閉会	
	休憩時間：0時間02分		会議時間：0時間39分	
会議場所	役場3階委員会室			
出席委員 氏 名	委員長	正村紀美子	委員	渡辺洋一郎
	副委員長	木村 淳彦	委員	橋本 和仁
	委員	西尾 一則	委員	菊池 秀明
	委員	常通 直人		議長 梶澤 幸治
説 明 員	政策推進課長	石田 哲	都市経営係主査	山田 大樹
	魅力創造課長	西田 昌樹	商工労政課長	仲野 裕司
	都市経営課長	佐藤 季之		
	課長補佐	佐藤 史彦		
参 考 人				
欠 席 委 員 氏 名				
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	竹川 恭史

『会議に付した事件と会議結果など』

### 1 開 会

委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

### 2 議 件

#### (1) 調査事項

ア 芽室町地域集会施設再整備計画の見直しについて 資料 1-1・1-2

- ・都市経営課長：事業概要説明。資料は担当課長補佐から説明する旨を告げる。
- ・課長補佐：資料説明（「資料 1-1」見直しの概要及び「資料 1-2」計画本編改定案）。
- ・委員長：質疑はないか？
- ・常通委員：資料が主要な改正点か？
- ・課長補佐：お見込みのとおり。
- ・渡辺委員：（8 ページ「6：計画の検討手法」に）「統廃合ありきではなく、地域協議を行い、地域合意が整ったところから整備に着手する」とあるが、具体的な進め方は？
- ・課長補佐：（13 ページの）「耐震診断結果一覧」で対応急務な地域から個別に話し合いを進めていきたい。
- ・渡辺委員：協議から整備までの標準スケジュールは？
- ・課長補佐：農村地域は上芽室、東めむろ。市街地は統廃合ありきではないため、順次、

進めていきたい。

- ・ 渡辺委員：「集約化」という記載があるが、誤解は受けないか？
- ・ 課長補佐：「集約化」の表現に誤解のないように検討していきたい。
- ・ 委員長：他にないか？
- ・ (なし)
- ・ 委員長：以上で、「ア：芽室町地域集会施設再整備計画の見直しについて」の調査を終了する。
  
- ・ 委員長：お諮りする。ここで、当日追加として「まちなか再生事業の進捗状況について」を調査事項としたい。異議ないか？
- ・ (異議なし)
- ・ 委員長：異議なしと認め、当日追加として調査する。議案をクラウドにアップするので休憩とする。

当日追加調査事項 まちなか再生推進事業の進捗状況について 当日資料3

- ・ 委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。資料の説明を求める。
- ・ 魅力創造課長：資料説明（「経過」「今後のスケジュール」等）
- ・ 委員長：質疑はないか？
- ・ 常通委員：これまでの各種団体等との意見について、特筆すべき事項を伺う。
- ・ 魅力創造課長：ビジョンの素案として5つにまとめた。「夢の実現の場」「まちなかの魅力向上」「魅力あふれる芽室公園の活用」「連携エリアとのプロジェクト」「世界に向けた情報発信」の実現に向けたアクション。
- ・ 渡辺委員：アクションプラン（いつまでに、だれが、何をする）を含んだものか？
- ・ 魅力創造課長：お見込みのとおりである。
- ・ 委員長：他に質疑はないか？
- ・ (なし)
- ・ 委員長：以上で当日追加調査事項「まちなか再生事業の進捗状況について」を終了する。

イ 令和5年度総務経済常任委員会の抽出事業について 資料2

- ・ 木村副委員長：資料説明（「目的」、「視点」、「共通認識」、「検討事項」）
- ・ 委員長：意見・質疑はないか？
- ・ 常通委員：議会全体として計画する今後の研修を通じて、検討できる場面を有効に活用してはいかがか？
- ・ 木村副委員長：御意見のとおり、取り進めていくようにしたい。
- ・ 菊池委員：検討事項の「議会が描く新嵐山スカイパークのあり方」については、議会独自の考え方を導くという意味か？
- ・ 木村副委員長：議員個々に住民から聴く声なども反映させて「あり方」を導いていきたい。
- ・ 橋本委員：今後、委員会で検討する内容について、最終的には「議会だより」で問題

提起し、アンケート等を実施するような流れも良いのではないか？

- ・木村副委員長：町と並行しながら、個々に検討を進めていく事項であり、御意見も踏まえて進めていきたい。
- ・渡辺委員：スピード感をもって進めていくことができるように、取り組んでいきたい。
- ・西尾委員：スケジュール感は明確にすべきと考える。
- ・木村副委員長：新嵐山をめぐっては、複数の立場の切り口があるため、区分しながら明確に整理し、結論につながるように、2年間をスパンとしつつ、随時、スケジュールを整理しながら取り進めていきたい。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：以上で、調査事項「イ：令和5年度総務経済常任委員会の抽出事業について」を終了する。

- ・委員長：自由討議についてお諮りする。調査事項「ア」についていかがか？
- ・（意見なし）
- ・委員長：調査を継続することとし、以上で自由討議を終了する。

- ・委員長：当日調査事項について、いかがか？
- ・（意見なし）
- ・委員長：以上で自由討議を終了する。

### 3 その他

#### (1) 次回委員会の開催日程について 正副一任

#### (2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
  - ・橋本委員：所管施設調査について、所管外であるが「町営水泳プール」について調査したいが可能か？
  - ・委員長：総務経済常任委員会の所管としては、「公衆浴場」が該当するため、厚生文教常任委員会と協議し、同一日程での調査を検討したい。具体的に決定したら別途情報共有したい。
  - ・委員長：議長からないか？
  - ・
  - ・委員長：事務局からないか？
  - ・（なし）
- 以上で総務経済常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	0名	合計	1名
令和5年6月20日								
総務経済常任委員会委員長 正村 紀美子								